

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和2年6月25日

作成者： 近藤 紀朗

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
阪神シニアカレッジ芦屋同友会	
事業名	日時(期間), 場所
社会見学 歴史探訪(青春切符を使い長浜市へ)	令和元年 12月15日 滋賀県長浜市
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
北国街道の宿場町、豊臣秀吉が築城した城下町、真宗大谷派長浜別院大通寺の寺町と三つの顔を持つ長浜市へ青春切符を使い歴史探訪。古い商家、常夜灯、道標が残るレトロで落ち着いた街並みを散策。	(15) 人
	参加者数
	(15) 人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
生きがい創造のための一行事に工場見学等の学習活動に加え、会員相互の親睦を図ると共に老後の充実した生活に資することを目標としている。 家庭内に閉じこもる生活から脱却して、外へ出て人との交流を深め明るさと元気を保つこと、これも社会(約39名の会員とその家族)に明るさと元気をもたらす活動の一つだと思っています。(目的は変わりません)	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
今後も会員の出会いの機会を出来るだけ多くして、相互の親睦を通じで元気と明るさを保つよう活動を続けるつもりである。 さらに会の活動に賛同する市民にも幅広く会員を募り、企画事業を遂行することにより引き籠りをなくし、健全な生活を目指すよう努力していきます。	